



とび 鷲

浜田市立第三中学校学校便り 第10号
令和8年2月20日(金)

〒697-1322 浜田市日脚町572
TEL 0855-27-1150
E-mail dai3@hamada.ed.jp



三中 HP はこちらから

校訓
勉学・正義・至誠

「令和7年度 学校評価から見た課題と改善に向けた手立て」

昨年末に学校評価に向けて、保護者の皆様、生徒、職員を対象にアンケートを行いました。お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。結果と課題に対する手立ての一部につきまして、お知らせします。今後とも本校学校教育へのご理解、ご協力をお願いします。なお矢印は昨年度との比較を意味しており、肯定の増加傾向を「↑」で、同程度を「→」、減少傾向を「↓」で表しています。

結果

<肯定的評価が高い(約80ポイント以上)項目>

- 先生は、学校や社会のルール、時間や期日を守ることに指導している(定)93%↑(保)74%↓
- 先生は、問題やトラブルが起きたとき、解決に向けて行動してくれる(定)88%↑(保)64%↓
- 学校は、たよりやホームページ、メール配信を通して情報を伝えようと努力している(保)80%→
- 私(お子さん)は、学校や社会のルール、時間を守って生活している(定)88%→(保)65%↓
- お子さんは(私は)、他の生徒に対して思いやりを持った言葉がけや行動をとっている(定)85%→(保)79%→
- 「めあて」や「ふりかえり」、「話し合い活動」などで、分かりやすい授業になるよう工夫している(定)84%→(保)50%→
- 三中生は、話し合い活動などで、他の人の考えや意見をきちんと聞いてくれる(定)81%→
- 睡眠、メディア接触などの、基本的な生活習慣についてお子さんと話をしている。(保)81%→
- お子さんに、学校や交通ルールなどの社会のルールを守るよう話をしている。(保)91%↑

<肯定的回答が低い項目>

- ▽学校は授業を工夫するなど、子どもの学力向上に努めている(保)50%→(定)84%→
- ▽学校は、家庭学習が習慣化できるよう、さまざまな取組をすすめている(保)32%↓
- ▽三中生は、学校や社会のルールを守って生活している(保)34%↓(定)61%↓
- ▽三中生は、他の生徒に対して思いやりを持った言葉がけや行動をとっている(保)37%↓(定)66%↓
- ▽お子さん(私)は、睡眠やメディア接触などの、基本的な生活習慣が身についている(保)43%→(定)77%↓
- ▽お子さん(私)は、宿題や課題などの家庭学習に意欲的に取り組んでいる(保)43%→(定)67%↓

手立ての一部

- ◎学力向上に向けて、授業改善(言語活動、探求的な取り組み、タブレットの活用・図書館活用教育など)に引き続き取り組むとともに、朝読書の時間に朝学習(要約学習、AIドリル)を取り入れる。宿題については内容を工夫して学習内容の定着を図っていく。また、家庭学習については、生徒会活動や家庭との連携を検討していく。
- ◎生活面では、規範意識や人権意識について、ニコニコフォーラムや地域の方との交流活動を通し、醸成していくとともに、生徒が自分の行動を振り返る活動を毎週行う。また、保護者へのアンケートなどから実態把握をして、生徒の意識を高めるなど、家庭との連携を通して改善を目指す。
- ◎相談しやすい雰囲気を作るためにも、生徒の良いところを積極的に伝えるなど、教職員との関係性の構築にこれまで以上に意識して取り組む。また教育相談の時間を今年度以上に確保するなど、相談しやすい体制づくりを推進する。
- ◎今年度、1年部が学校公開日を設定したが、来年度は全学年に広げ、保護者に学校や生徒の様子を知ってもらう機会を増やす。

浜田市駅伝競走大会

1月18日(日)に美川地区で行われた浜田市駅伝競走大会に、本校から陸上部、野球部、サッカー部と職員の有志が出場しました。肌寒い気温の中ではありますが、一人ひとりが力強い走りを見せてくれました。また、選手を全力で応援する姿も印象的で、チームとしての一体感がありました。走り終えた後には、地域の方々から作ってくださった豚汁をいただき、身も心も温かくなりました。(松尾)



3年生 介護の基礎講座

家庭科の「高齢者とのかかわり」の学習として、1月28日(水)に介護の基礎講座を行いました。特別養護老人ホームたんぼぼの里から講師の方に来ていただき、介護の仕事や高齢者の身体の特徴を踏まえた関わり方についてお話を聞きました。その後は、車椅子を使って、実際に段差の昇り降りや、曲がった道を通る体験を行いました。怖かったと感じた生徒が多く、「車椅子で生活する大変さを感じた」「困っている人がいたら声をかけたい」などの感想がありました。講師の皆さんや浜田市社会福祉協議会の方々にもご協力いただいたおかげで、一人ひとりにとって実りの多い充実した時間になりました。(志波)



竹島作品コンクール表彰

1月30日(金)に「竹島・北方領土問題を考える」中学生作文コンクール表彰式が島根県庁講堂で行われました。3年生の野上凛さんが島根県知事賞を受賞し、丸山島根県知事より表彰状を受け取りました。懇談会では、入賞者が作文で主張したかったことを説明する場面があり、「できる事を考え、行動に移す」というテーマをもとに、堂々と自分の思いを伝えました。凛さんは、2月21日に東京で行われる「北方領土に関する全国スピーチコンテスト」にも出場します。(石橋)



2年生「ジョブカフェさんちゅう」



2月4日(水)に総合的な学習の時間のキャリア学習の一環として「ジョブカフェさんちゅう」を行いました。この度は「自衛隊島根県地方協力本部」様、「株式会社サンクラフト」様、「石見ケーブルビジョン株式会社」様、「社会福祉法人浜田福祉会」様、「西川病院」様に来ていただき、5つのグループに分かれた2年生に順にお話をさせていただきました。2年生は修学旅行で島根にゆかりのある東京の5つの事業所を訪問しましたが、今回は「ふるさとで働く」ことの意義や良さについて考える機会になりました。今回ご協力いただきました事業所の皆様、大変ありがとうございました。(島津)

～生徒感想より～

○皆さんが浜田市を大切にしようとしておられることがよく分かりました。

○自分が調べたことよりも、もっとくわしく丁寧に教えてもらうことで、将来について真剣に考えることができました。

入学説明会

2月12日(木)に来年度入学予定の児童82名とその保護者の方にお集まりいただき、入学説明会を開催しました。始めに本校教員や生徒会執行部の生徒による三中生活の説明がありました。その後、新入生は希望した教科の授業を体験し、新入生同士の交流も深まりました。放課後には部活動見学もあり、4月からの中学校生活に思いを馳せる1日となりました。(北川)

